

黒神の文化財から郷土の先輩に学ぶ 第2回黒神の文化財探訪

7月28日（火）に、第2回目の黒神文化財探訪を実施しました。

ここ数日天候は雨が多く、気温も高くなってきたことから、文化財の周辺にも雑草が生い茂っていました。児童、職員と一緒に、「埋没門柱」周辺の除草や降灰除去、「埋没鳥居」周辺の落ち葉の除去及び清掃作業を実施しました。

また、今回は地域の自治会長である「川元信雄」さんを講師に川元さんの小学校、中学校時代の生活の様子や、その当時の中学校の校舎の配置、周辺の道路事情等について、体験談を基にお話をいただきました。

子どもたちにとっては、地域の大先輩でまた、講話の中で自分たちの親戚の名前が出てくると、身を乗り出して聞いていた姿が印象的でした。その中で、地域の方々はみんな黒神の子どもたちを見守っている。小さい学校はいろいろな経験ができる。その特色を活かして成長していくとよい。という先輩からのメッセージをいただきました。



埋没門柱の清掃
「除草作業」



地域の先輩の講話
「昔の黒神の様子について」
塩谷ヶ元地区自治会長
川元信雄さんの話